

SDGs 宣言書

当社はSDGsの達成を通じて、地域の暮らしをより魅力的にし、次世代に継承しようとする取組みに貢献してまいります。

株式会社 ドウパック阪和

代表取締役 堂野 信幸

西暦2023年10月



当社の重点目標

包装資材の企画・製造・販売等を通じた環境負荷低減への貢献

FSC®認証の紙材や生分解性を持つ素材等環境に優しい素材を使った製品を積極的に開発する努力を行うとともに企画・製造・販売を通じて、お取引先的环境に対する意識の啓蒙等環境負荷低減に貢献して参ります。また、当社オリジナル商品である衣類圧縮パック「sherpac(シェルパック)」を衣服等の包装材に活用することで、包装材のリユースの普及に対しても貢献して参ります。



サニタリーバッグの開発・販売を通じた快適な生活の実現

本来廃棄する規格外の袋から製作したチャック付サニタリーバッグ「Sunny(サニー)」の販売を通じて、性別・年齢・文化等関係なく多くの人々の普段の暮らしから旅行・宿泊時まであらゆるシーンでの衛生的で快適な暮らしを実現します。今後も環境に配慮した製品開発とともに、すべての人の豊かな暮らしに貢献して参ります。



多様な人材がいきいきと健康に働ける職場環境の整備

性別に関わらず多様な人材が能力と個性を活かし、すべての従業員がいきいきとやりがいをもって健康に働くことができる職場環境づくりを目指して、残業の抑制や休暇の取得推進により従業員の健康やワークライフバランスの実現に努めています。また、積極的に資格取得支援を行い、従業員のモチベーションアップに努めて参ります。



尼崎信用金庫は上記企業のSDGsへの取組みを評価するとともに、その活動を支援していきます。

(評価にあたっては経済産業省の支援モデルをベースに、東京海上日動火災保険株式会社の協力を得ています。)